

医療機関でのクラスターの発生について（第1報）

令和3年5月12日（水）、本市内の医療機関において、感染対策が十分行われていない中でクラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・5月2日（日）、医療機関の職員2名が体調不良のため、PCR検査を実施したところ、翌日、2名の陽性が確認されました。
- ・また、同患者2名と接触の可能性のあった職員1名が、5月4日（火）に、体調不良のため、PCR検査を受検したところ、5月6日（木）、陽性が確認されました。
- ・このため、これらの患者と接触の可能性のあった職員13名について、PCR検査を順次実施したところ、5月12日（水）までに職員3名の陽性が確認されました。

（5月3日結果判明：2名（5月4日公表）
5月6日結果判明：1名（5月8日公表）
5月11日結果判明：1名（5月13日公表）
5月12日結果判明：2名（5月14日公表）

- ・患者のうち、2名は宿泊施設で療養し、2名は療養先を調整中です。なお、2名は療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来歴はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	20代	30代	40代	計
職員	3	1	2	6

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症